

平成 30 年度 生活困窮者自立支援制度シンポジウム

みんなが参加できる 社会であるために

2018 年

9 月 2 日(日)

13:30~
16:30

生活困窮者自立支援法は平成 27 年 4 月に施行されてから 3 年が経過し、本年 6 月に改正法が成立しました。京都府内でも自立に向けた支援の取り組みが行われていますが、本シンポジウムでは、共生社会の実現を目指して、これからの生活困窮者支援の展開について考えます。



基調講演 13:40~15:00

『新たな制度展開と多様な取り組み』

宮本 太郎 氏 中央大学法学部教授

鼎 談 15:10~16:30

『みんなが参加できる社会の 実現を目指して』

- 宮本 太郎 氏
中央大学法学部教授
- 湯浅 誠 氏
社会活動家・法政大学教授
- 富田 一幸 氏
大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合 代表理事
株式会社ナイス 取締役



もんぼう
間法会館 多目的ホール

〒600-8357
京都府京都市下京区堀川通花屋町上る柿本町 600 番地 1
TEL: (075) 342-1122

京都駅方面からの場合

【市バスご利用の場合】

・京都駅前から 9、28、75 号系統「西本願寺前」下車

【タクシーご利用の場合】

・京都駅から約 5 分

【徒歩の場合】

・JR 京都駅から徒歩約 20 分

【京都市営地下鉄ご利用の場合】

・烏丸線五条駅から徒歩 12 分



参加無料

8/24 までに
裏面申込書で
お申込み
ください

定員
100 名
先着順

【主 催】  京都府・一般社団法人 京都自立就労サポートセンター

お問い合わせ : 一般社団法人 京都自立就労サポートセンター

TEL: 075-693-7727 FAX: 075-682-8939 E-MAIL: info@k-p-support.jp

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70 京都テルサ西館 3 階

宮本 太郎 氏

中央大学法学部教授

1958年東京都生まれ。中央大学法学部教授。比較政治学、福祉政策論専攻。政治学博士。中央大学大学院法学研究科修了。立命館大学法学部助教授、立命館大学政策科学部教授、ストックホルム大学客員研究員、北海道大学法学部教授などを経て、2013年より現職。

著書は『社会的包摂の政治学』（ミネルヴァ書房）、『生活保障』（岩波新書）、『福祉政治』（有斐閣）、『共生保障』（岩波新書）など多数。現在、社会保障審議会委員、日本学術会議連携会員など。

湯浅 誠 氏

社会活動家・法政大学教授

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。現在、法政大学現代福祉学部教授の他、NHK 第一ラジオリックエディター、文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」レギュラーコメンテーター、朝日新聞パブリックエディター、日本弁護士連合会市民会議委員。著書に『「なんとかする」子どもの貧困』（角川新書）、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日文庫）、『反貧困』（岩波新書）、『貧困についてとことん考えてみた』（茂木健一郎と共著、NHK 出版）など多数。

富田 一幸 氏

大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合 代表理事

株式会社ナイス 取締役

西成において、地域の「生活」「雇用」「コミュニティ」を育むまちづくり事業や就労支援に取り組む「ナイス」を1997年に設立。公共施設等における清掃業務で知的障がい者へ就労訓練を提供するエル・チャレンジの設立に組合員として参画。1999年の設立以来2000人以上の訓練修了生を送り出し、700人以上の雇用を実現している。

参加申込書

お名前（ふりがな）		所属機関団体名があればご記入ください
1		
2		
3		
ご連絡先	TEL :	

〔 申 込 期 限 〕 平成 30 年 8 月 24 日(金)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

〔 お申込み方法 〕 必要事項を記入の上、FAX またはメールにてお申込みください。

FAX : 075-682-8939 E-Mail : info@k-p-support.jp